

補足資料2

■「資料6 都市マスタープランの見直しにあたっての視点」について

現行都市マスタープランに記載がある項目とない項目について、下表のように整理しました。

現行都市マスの 部門別の方針		記載がある項目 (レベルアップが必要なもの)	記載がない項目 (検討が必要な項目)
1	土地利用	(1) 良好で質の高い住環境保全のための土地利用誘導方策のあり方	
2	道路・交通 ネットワーク	(1) 歩きたくなるまちなかを目指した人中心の道路空間の創出、活用、沿道づくり	(2) 新たなモビリティやデジタル技術を活用した多様で気軽な移動
3	緑と水	(2) 民間との連携によるグリーンインフラの構築	(1) 官民連携による質の高い公園整備やリニューアル
4	住宅・住環境 整備	(2) 子育て世代、高齢者をはじめとした多様なライフステージへの対応	(1) ニューノーマル社会に対応した職住融合などに合わせた住宅・暮らし方への対応
5	景観形成	(1) 「文京区景観計画」の適切な運用による保全と魅力向上	
6	防災まちづくり	(1) 大規模災害にも強靱な都市づくりへの対応	
		(2) 集中豪雨による水害対策の強化	
7	その他	(1) 環境・エネルギー	
		○脱炭素社会に向けた都市基盤や建築の誘導	○AIやIoT技術等の先端技術の活用によるスマートシティの構築
		(2) 商業・観光	
		○観光資源や商店街等との連携によるエリア価値の向上	
		○居心地よく歩きたくなるまちなかづくり	
		(3) 産業	
			○大学や企業等との連携による産業クラスターとイノベーション創出
(4) まちづくりの推進			
	○区民、学生、就業者等、文京区に関わる様々な人々のまちづくりへの参加	○大学や企業との連携によるエリアマネジメントの確立	

「資料4 都市マスタープランを取り巻く動向」に記載の項目から、上記1から7に記載がない項目を下表に加えました。

8	全体的に関わる項目		<ul style="list-style-type: none"> ○SDGsに立脚したまちづくり ○人口減少社会、人生100年時代を見据えたまちづくり ○新型コロナ危機を踏まえたまちづくり ○社会資本の老朽化への対応と有効活用
---	-----------	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------